

11月14日、プラザ新琴似に

あの名場面が

三十年ぶりに帰ってくる

札幌市地域無形民俗文化財

新琴似歌舞伎

白浪五人男（青根稲花紅彩画）より

「浜松屋の場」上演

（一幕一場）

新琴似歌舞伎のあらまし

屯田兵が開拓した新琴似では、青年たちによる農村歌舞伎が行われました。明治四十三年に座長格の開拓農民、田中松次郎が常設の芝居小屋「若松館」を開設。人気を集めました。生活の変化により活動が陰り、大正五年頃に幕を引きました。地域の歴史・文化を伝えていきたいと、平成五年に「新琴似歌舞伎伝承会」が設立され、平成八年には地域有志が復活公演として「浜松屋の場」「稲瀬川勢揃いの場」をプラザ新琴似で披露。結成三十年となる令和六年に、札幌市地域文化財に認定されました。令和八年は、プラザ新琴似改修リニューアル記念として、地域関係者で三十年ぶりに「浜松屋の場」に挑戦します。

詳しくはこちら



しんことにテレビ



知らざあ言って聞かせやしょう..



撮影：渡辺賢治

後援 札幌市北区役所
札幌市教育委員会
協力 新琴似連合町内会
新琴似西連合町内会
プラザ新琴似運営委員会
北海道通信ビル株式会社
株式会社マルエヌ野村工業
新琴似新聞・しんことにテレビ

新琴似歌舞伎伝承会の



最新情報は
X(旧Twitter)で
お知らせ

新琴似歌舞伎伝承会主催「白浪五人男～浜松屋の場」午後1時上演

第31回・プラザ新琴似リニューアル記念

新琴似文化振興会

芸能のつどい

日時：令和8年11月14日（土）10時～16時30分

会場：プラザ新琴似（札幌市北区新琴似7条4丁目）

（開場：9時30分）

入場券：300円（10月1日～プラザ新琴似事務室で取扱）

連絡先：011-764-8804（プラザ新琴似）